

北海道と埼玉県（今季11、12例目）で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜を確認！

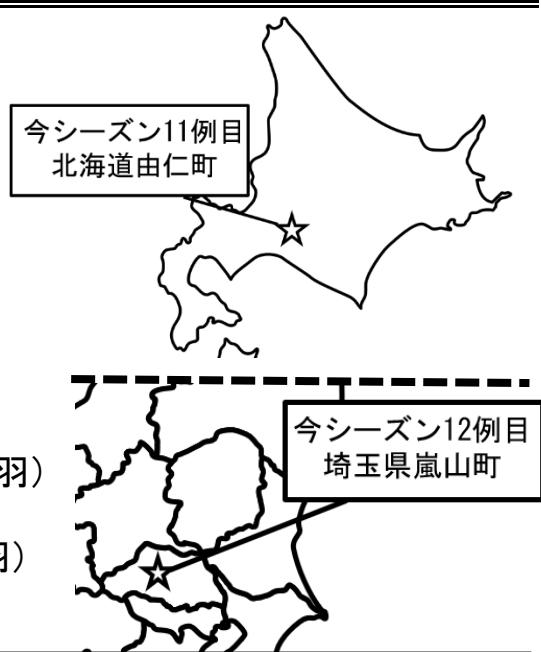
北海道、埼玉県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。

農場へのウイルス侵入防止対策を強化し、引き続き、人・物・車両の出入時対策と野鳥・野生動物の侵入防止、誘引防止をお願いします！

◇概要

1 疑似患畜の確認年月日

【北海道】令和7年12月29日(月)
【埼玉県】令和7年12月30日(火)



2 農場の概要

【北海道】所在地：北海道由仁町
飼養状況：採卵鶏（約0.6万羽）
【埼玉県】所在地：埼玉県嵐山町
飼養状況：採卵鶏（約24万羽）

＜特に以下の予防対策の点検・確認を再度お願いします！＞

- 飼養する家きんの異状の有無
- 異常家きん発生時の早期通報の徹底
- 衛生管理区域専用の衣服や靴の使用
- 長靴、車両の消毒や農場周辺の消石灰散布
- 防鳥ネット・壁・金網等の破損箇所の再確認と修繕
- カラス等を誘引する死亡鶏、破卵、餌の食べこぼし等の適切な処分

近隣に池や沼等がある農場は、特に警戒をしてください！

★家きんに異状が認められた場合は、速やかに、かかりつけの獣医師又は最寄りの家畜保健衛生所へ連絡してください。